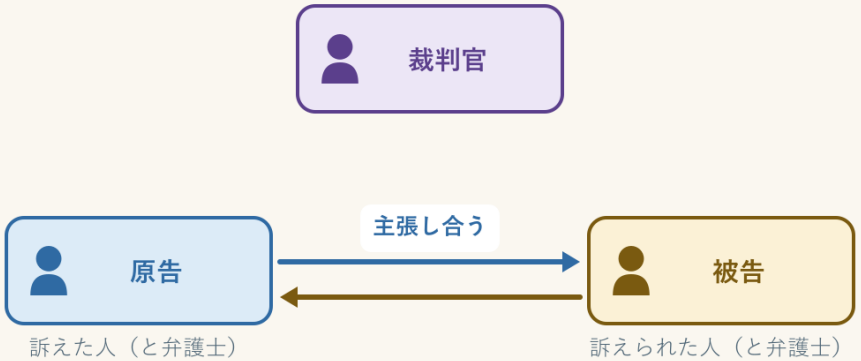
刑事裁判と民事裁判

争いや犯罪を裁く裁判には、どのような違いがあるか

民事裁判

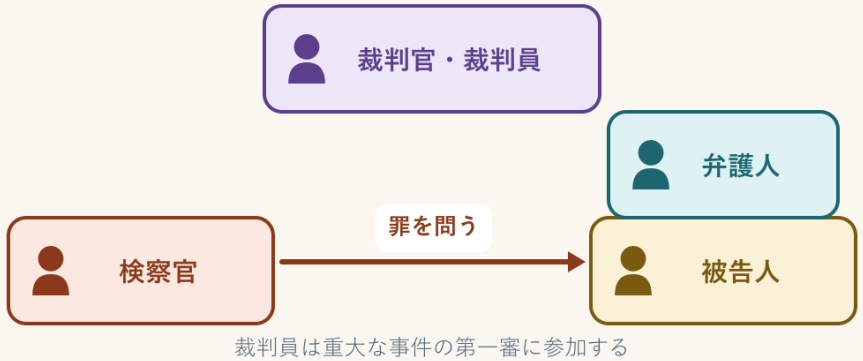
個人や会社の間の争い（例：お金の貸し借り、事故の損害）



1. **訴え**
   原告が裁判所に訴える
2. **主張と証拠**
   両方が主張し、証拠を出す
3. **判決・和解**
   裁判官が判決を出す。話し合いで和解することもある

刑事裁判

犯罪について、有罪か無罪か、どのような刑罰かを決める



1. **捜査・起訴**
   警察と検察官が調べ、検察官が起訴する
2. **審理**
   証拠をもとに、検察官と弁護人が主張する
3. **判決**
   有罪か無罪か、有罪なら刑罰を決める

疑わしいだけでは罰せられない（有罪とされるまでは無罪と推定される）

法廷の配置は大まかな模式。人物は役割を示す記号。